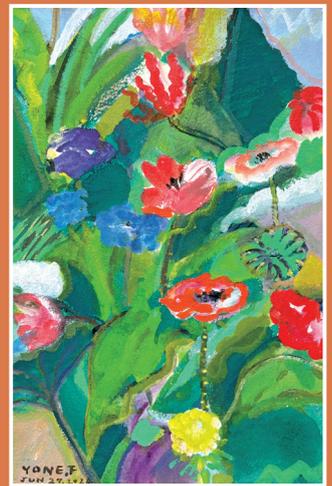




2024-25年度 上田ロータリークラブ

- 会長 金子 良夫 ● 副会長 柳澤 雄次郎・三井 英和
- 幹事 酒巻 弘 ● 会報委員長 小林 浩太郎



第2973回例会 (令和7年2月3日)



ホームページQR

【慶祝】

お誕生月 6名

- 飯島幸宏さん
- 内河利夫さん
- 上島孝雄さん
- 田中克明さん
- 成澤 厚さん
- 湯田勝己さん



結婚記念日 4名

- 出田行徳さん
- 織 英子さん
- 窪田秀徳さん
- 春原宏紀さん



事業創立記念日 5名

- 飯島幸宏さん
- 上島孝雄さん
- 桑原茂実さん
- 土屋勝浩さん
- 保科茂久さん



皆出席 2名

- 内河利夫さん(5年)
- 酒巻 弘さん(5年)



【会長挨拶】

金子 良夫 会長

原峠保養園から、クリスマス訪問のお礼状が届きました。ケーキのいちごに目を輝かせ、一人一人に配ったお菓子袋は、冬休みの間、毎日少しずつ食べて、「今日はどれを食べようか」と楽しみにしていたそうです。子どもたちの手書きお礼メッセージも回しますので読んでください。こういう反響をいただきますと訪問して本当に良かったと感じます。この事業が今後も継続していくことが大切だと思います。



さて、昨日2月2日にタイ訪問、一週間のワトシンロータリークラブ訪問、チャイナートの現地子どもたちへの支援事業から戻って参りました。弾丸スケジュールで身体はきついのですが、現地を見て学べるところがたくさんあり、国際支援のあり方などクラブにも還元できるところがたくさんありました。横沢さんの案内により、現地の数カ所の幼稚園、小学校、中学校、高校も訪問できて大いに参考になりました。個人的には、最初に行くことに消極的でありましたが、帰国すれば行って良かったと感謝しています。今後例会等を通じて、今回訪問の報告をしっかりといたします。ワトシンロータリークラブからは、クラブへ象のかわいいぬいぐるみをいただきました。友好の印だそうです。今後事務局に飾りたいと思います。今回のタイ訪問に対してメンバーの皆様のご協力ありがとうございました。



[会員卓話] 親睦活動・家族委員会 小松 佳樹さん

<新銀行に向けて私が思い描くこと>



令和6年7月22日にこの歴史と伝統のある上田ロータリークラブに入会させていただき、現在親睦活動・家族委員会委員を仰せつかっております小松でございます。本日の卓話を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。会報委員さんのお手を煩わせることのないよう、提出させていただいた原稿に則って、原稿に忠実に卓話を進めさせていただきたくと思います。

皆様ご承知の通り、私が勤務しております「長野銀行」は「八十二銀行」との合併に向けて準備を進めており、来年2026年1月1日の「新銀行」スタートに向けて歩を進めているところでございますが、両行の職員は今回の合併を「日本で一番成功した銀行合併」とするべく、思いを一つにして、取組んでいるところでございます。私が支店長を任されている上田支店の職員につきましては、昨年の10月から合併に向けたお客様へのご案内や、ご準備を円滑に進めさせていただくこと、両行の業務を跨いでご対応させていただくことを意図して「兼務出向」という形でお互いの銀行業務にも対応ができるような人的配置を開始しております。1月の現段階では私共長野銀行上田支店の職員約20名の内、11名がその「兼務出向者」となっており、その大半が、朝から八十二銀行の店舗に出勤して業務に携わっており、新銀行における金融商品や日々活用することとなるシステム等の機能面の習得を進めております。私の銀行側からの目線による発信で恐縮な部分もございますが、両行職員が様々なお取引先様対応の局面で同行する機会や連携する機会が大半となっており、新銀行が掲げる「お客様本位」を軸とした同一の目線で様々なご対応が現時点から開始出来てきている状況を鑑みますと、新銀行は「皆様に期待していただけるいい銀行」にできるものと感じています。新銀行である「**八十二長野銀行**」がお取引先様にお示しさせていただくべく、経営理念や経営方針は、今より半年後位になるかと思われませんが、両行の各職員は自分が描く「新銀行での自分の仕事」を思い描き、それを実現させるための準備も進めているところでございますが、本日の卓話では私自身(個人)が描いている新銀行での仕事についてお話をさせていただきます。

「長野銀行」「八十二銀行」の職員は数ヶ年毎の転勤により長野県内中の店舗で勤務を行ってきており、一貫して言えることは「長野県大好き人間」の集まりでござ

います。その長野県を拠点とする「新銀行」は「長野県」のブランド力向上、強化への取組みにおいて、県および各市町村等の行政と各事業分野の企業様方を面的に連携させることが出来るポジションであるとは考えています。断定するものではなく、あくまでも私個人の見解という前置きをさせていただきますが、長野県が他県に対して優位性を保持出来ていると考える「ものづくりや技術を基盤とした製造業」「豊かな自然や文化・伝統を基盤とした観光業」を主軸に事業(ブランド力)の継続性維持、向上、拡大のために、人口減少、就労人口減少に歯止めをかけることにも視野に入れながら、「新銀行」の持つあらゆるソリューションの提供を実現させて、その延長線上には「技術(ものづくり)」「文化(歴史・伝統・食)」「自然環境(観光資源)」という地域の基盤を確実に次世代に継承していくことに寄与できるような仕事に能動的に取組みたいと考えています。

<製造業について>

単体の企業体があらゆる側面で他社優位性を保持していく(競争力強化)ためには「人的側面の省力化を意図したDX導入の進展」と「ビックデータやAIを活用したビジネスの最適化」が優先課題であると考えております。「人員が減少していく事業環境下でも事業運営を可能とする体制の整備」「業務効率化=雇用環境整備の充実により、雇用先として選ばれる企業となること」「ビジネスの最適化(高付加価値営業の為の事業選定、潜在するニーズの可視化)」等、金融機関として長野県内の地域経済・社会に対し、アウトプットできる体制を整えて、長野県を「DX導入が進展している企業日本一」「AIをビジネスに活用できている企業数日本一」に近づけることに寄与できるような「新銀行」を思い描いています。

<観光業について>

長野県は、海外の目線からみても魅力的かつポテンシャルの高い観光資源が全域に渡って豊富に内在しています。私個人的に観光業に関する知見を高めるために、2023年3月末に閣議決定された、観光庁の「観光立国推進基本計画」に対する理解を進めている途上にあります。人口減少や就労人口減少に対応するキーワードとして「関係人口の増加、交流人口の増加」というものがございます。行政面からのアプローチとして「子育て環境を充実させること」の側面も重要なアプローチと考えますが、「行ってみたいと思わせる地域のコンテンツ」の

構築が叶えば、それを数時間で実現できる「観光」を通して、まず「関係人口の増加」「交流人口の増加」を図り、経済効果と直結する意味で「地域でお金を使ってもらう」仕組みを作ることが重要であると考えています。上田市および近隣エリアにおいては国内外の観光旅行客を魅了できる素晴らしい「自然、文化、歴史、技術、食」が揃っております。観光は今後も地域の成長戦略の柱、地域活性化の切り札でもあり、その観光は「学習、社会貢献、地域交流」の機会ともなって、地域住民の方々にとっても地域の魅力を再発見し、住民自ら地域に誇りと愛着を感じるにより、活力に満ちた地域社会の持続可能な発展を可能にするものと考え、産業として成熟が進むことで「就労人口」の増加に寄与するものと考えます。

<観光に係る統計数値>

2023年 日本国内の宿泊統計(年間延べ宿泊者数)

日本人 4億9,972万人(前年比15.2%増)

外国人 1億1,775万人(前年比61.3%増)

合計 6億1,747万人(前年比37.1%増)

その中で近年増進している外国人客数にスポットをあてます。

(年間訪日外国人客数) (訪日外国人旅行消費額)

2019年 3,188万人 4.8兆円

2024年 3,687万人(前年比47.1%増) 8兆1,395億円

<2023年宿泊統計：外国人延べ宿泊者数>

外国人延べ宿泊者数 1億1,775万人

都道府県別

- 1位 東京都 4,363万人
- 2位 大阪府 1,875万人
- 3位 京都府 1,213万人(大阪+京都 = 3,088万人)
- 4位 北海道 713万人
- 5位 福岡県 503万人
- 6位 沖縄県 448万人
- 7位 神奈川県 322万人
- 8位 千葉県 322万人
- 9位 愛知県 200万人
- 10位 長野県 149万人**

・上位10都道府県: 全体の85.8%が集中しています。

・長野県は外国人延べ宿泊者数の総数からみて1.26%にすぎません。

・上田市のポジシヨンの優位性：

東京 ↔ 上田 新幹線 1時間半(新幹線代6,260円)

バス 2時間50分(新宿から3,560円)

東京 + 神奈川 + 千葉 = 5,007万人 × 3% = 150万人
を引き込むだけで、長野県は倍増。

冒頭でもお話しいたしましたが、「新銀行」は「長野県」のブランド力向上、強化への取組みにおいて、県および各市町村等の行政と各事業分野の企業様方の面的な連携に更なる挑戦を行っていくビジョンを持っています。現在までの「長野銀行」「八十二銀行」においても独自の得意分野やエリアにおいて、ファンド等を活用した文化・観光振興への積極的投資と事業者支援、成長地域への投融资、面的な地域振興支援に取組んできた実績もございます。地域振興を進めることで、「製造業」「観光業」に限らず、それを実現させるための「不動産業」「物流運送業」にも振興の領域が広がるものと考えます。新銀行においても更なる挑戦を行っていく所存でございますので、「新銀行」に対するご理解と、ご期待をいただきたく、よろしくお願いたします。

[幹事報告]

酒巻 弘 幹事

1. R I the rotarian 2月

2. 地区事務所

2024-2025年度 R L I part 2

開催のご案内

「次期地区チーム研修セミナー」のご案内

～地区研修・協議会のための地区指導者打合せ会～

3. 原峠保養園

クリスマスケーキ・プレゼントのお礼状と子供達からのお礼の冊子

4. 例会変更 上田西 R C 2月13日(木) 定受なし

2月20日(木) 定受なし

2月27日(木) 定受なし

3月20日(木) 定受なし

長野東 R C 2月12日(水) 定受なし

2月26日(水) 定受なし

3月19日(水) 定受なし

4月9日(水) 定受あり



[ニコニコBOX]

佐藤 倫 委員

飯島幸宏さん 石井懋人さん 伊藤典夫さん 内河利夫さん 織英子さん 金子良夫さん 上島孝雄さん 北村修一さん 窪田秀徳さん 桑澤俊恵さん 桑原茂実さん 小松佳樹さん 小山宏幸さん 佐藤倫さん 齊藤達也さん 酒井喜雄さん 酒巻弘さん 春原宏紀さん 関啓治さん 関勇治さん 滝沢秀一さん 田中克明さん 田邊利江子さん 土屋勝浩さん 布施修一郎さん 保科茂久さん 三井英和さん 柳澤日出男さん 柳澤雄次郎さん 湯田勝己さん



本日喜投額 30名 ￥ 77,000
 累計 ￥1,199,500

[例会の記録]

司会：齊藤 達也 会場・出席副委員長
 斉唱：国歌・ロータリーソング
 ●会長挨拶 ●幹事報告
 ●会員卓話 親睦活動・家族委員会 小松 佳樹さん

[ラッキー賞]

湯田 勝己さん(金子会長・酒巻幹事より
 タイ土産のウイスキーレッド)
 宮川 泰さん(齊藤達也さんより
 名古屋土産のえびせんべい)
 布施修一郎さん(金子会長よりタイ土産のタイ茶)



[出席報告]

齊藤 達也 副委員長



	本日	前々回 (1/20)
会員数	52	53
出席ベース	51	53
出席者数	40 コロナ欠席0	44
出席免除(b) ()内は出席者数	4(3)	4(4)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内はMake up後		2(46) コロナ欠席0
出席率	78.43	86.79

[次回例会予定]

3月3日(月) 慶祝
 ゲストスピーチ
 MANABI外語学院 生徒様
 (2月10日発行)
 【会報担当】 上原 文明 会報委員

ワトシンロータリークラブより
 友好の印の象のぬいぐるみ

